

保存用中国菊の展示可能性の検証

豊永哲夫・世羅徹哉

本園における中国菊の導入、栽培特性及び展示手法については、井上ら(1997)、井上・豊永(2002)などで報告してきた。現在保有している92品種のうち23品種は、導入当初に開花期が展示会の会期(10月下旬～11月上旬)と合わなかったため、展示会用ではなく品種保存用の栽培を行ってきた。ところが数年前から、これら23品種の中にも挿し芽時期の設定などで展示会中に開花するのではないかと思われる品種が観察されるようになった。そこで平成16年度は、展示用の69品種と同様の栽培を行い、開花日、茎長などを測定したのでその結果を報告する。

材料及び方法

供試した23品種は表1のとおりである。挿し芽は、5月4日または同9日に行った(展示用品種は展示時の茎長をそろえるため、昨年度の調査結果(豊永・世羅 2004)をもとに、5月1、4、12、15、23、29日の6回に分けて行った)。その後の鉢上げ、まし土、誘引などの作業は、展示用品種と同様に鉢ごとの状況を見ながら適期に行った。また、開花日の決定ならびに茎長の測定は各品種2鉢で前報と同様に行った。

結果

23品種の開花日と茎長は表1のとおりであった。最も早く開花したのは亜運聖火で10月4日、反対に最も遅かったのは緑山陰で11月24日であ

った。その他の品種は10月16日から11月9日に開花し、展示会に十分展示できると思われる品種も見られた。そこで、本年度の花の特性や開花習性により、展示の適、不適を次のように分類した(表1参照)。

◎：展示会に十分対応できる(6品種)

○：開花日がやや遅いが、展示会後期の入れ替え用には十分使える(5品種)

△：開花日が遅い、または個体による開花日の差が大きいなどの理由で展示会には適当でないと思われる(6品種)

×：開花期が短い、またはまったく開花期が異なるなどの理由で展示会には不適(5品種)

平成16年度は、挿し芽後のポット上げの時、培養土のpHが異常に高く(7.8)初期の生育障害が見られた。原因は混入したもみがらくん炭と考えられるので今後は注意を要する。また、台風の襲来が多く数回にわたって鉢が倒れたり、避難時に葉をいためるなどの障害があり、一時は展示の開催が危ぶまれる状態であった。今後は作場全体の暴風対策が望まれる。

引用文献

井上尚子・門村逸喜・井内一樹, 1997. 重慶市から新たに寄贈された菊の品種特性. 広島市植物公園栽培記録18号: pp. 2-5.

井上尚子・豊永哲夫, 2002. 「中国の菊花展」に用いた中国菊とその展示について. 広島市植物公園栽培記録24号: pp. 3-6.

豊永哲夫・世羅徹哉, 2004. 挿し芽時期の違いが中国菊の茎長と開花日に及ぼす影響. 広島市植物公園栽培記録25号: pp. 1-2.



写真1. 展示に十分対応できる「英紅邇霜」



写真2. 展示会には展示不可能と考えられる「緑山陰」

表. 中国菊23品種の開花日及び茎長

品種名 *	挿し芽日	開花日	茎長 (cm)	展示**	備 考
一朵紅雲	5月4日	11月5日	114~129	○	長幹種 挿し芽時期を遅らせる
		11月4日	119~138	○	
墨砂金		11月3日	80 ~86	○	
		"	69~ 72	○	
朱砂霜紅		11月6日	88~ 94	△	
		11月5日	91~ 97	△	
春意濃		11月3日	116~121	○	
		11月4日	112~118	○	
英紅邇霜		11月1日	111~126	◎	長幹種 挿し芽時期を遅らせる
		10月30日	124~134	◎	
心花怒放		11月5日	125~129	△	長幹種
		11月7日	117~126	△	
羽儀		11月2日	60~ 65	×	15年度開花せず
		11月7日	66~ 73	×	
星馳電転		10月25日	108~118	◎	
		"	106~113	◎	
緑山陰		11月24日	58~ 63	×	開花日にバラツキあり
		11月4日	65~102	×	5枝中2枝のみ開花
碧玉匂白球		10月27日	88~ 96	×	平沙落雁と同品種
				—	8月11日葉黄変しおれのため処分
大風歌		10月24日	88~ 96	◎	
氷心在抱		10月27日	75~ 85	◎	
		10月28日	69~ 81	◎	
白毛刺	11月3日	109~116	×	開花期間短い 白が変色	
	11月4日	102~108	×		
玄墨	11月4日	71~ 75	○		
	11月3日	83~ 87	○		
緑毛刺	11月8日	78~ 85	△	開花日が遅い	
	11月9日	70~ 81	△		
翡翠簾	11月5日	100~116	×	葉が黄変枯れ落ちる	
	11月6日	94~118	×		
大紫托桂	11月8日	111~137	△	長幹種 開花日に差がある	
	11月4日	131~138	△		
長風万里	10月24日	90~ 95	△	黄葉が多い	
	10月25日	85~100	△		
雪 涛	10月24日	85~ 90	△	開花日に差がある	
	10月16日	65~ 83	△		
松竹梅	10月26日	116~125	◎		
	10月30日	106~115	◎		
騰細波	10月25日	101~108	◎		
	"	99~109	◎		
玉笙寒	10月25日	118~128	◎	長幹種 挿し芽時期を遅らせる	
	10月26日	111~124	◎		
巫運聖火	10月4日	72~ 84	×	92品種中最も早い開花 売改札に展示した	
	"	75~ 80	×		

* 大風歌以外は1品種2鉢を測定

** ◎:展示に十分対応できる。○:展示会後期の差し替えなどには十分対応できる。△:展示会には適当でないと思われる。×:展示会時には展示できない。